

# 山行報告書

作成: 2007年11月29日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	銚子岳～静ヶ岳(1088m) [鈴鹿]	目的[方法]	晩秋の山を歩く
期間	2007年11月25日(日)	形態	日帰りハイキング
参加人数	4人		

## 行動記録:

刈谷総合運動公園(6:30) = 豊明IC(6:40) = 桑名IC(7:00) = 青川峡林道ゲートP(7:20 7:55) - 登山口(8:22) - トンネル(8:50) - 日之岡稲荷(8:57) 治田峠(9:55) - 銚子岳(11:00) - 静ヶ岳(12:00 12:55) - 銚子岳分岐(13:35 13:45) - 治田峠(14:25 14:30) - 青川峡林道ゲートP(16:10 16:30) = 永楽の湯(17:08 18:15) = 桑名IC(18:20) = 豊明IC(18:45) = 刈谷総合運動公園(18:55)

## 概念図:



## アプローチメモ:

ETC通割  
 豊明 == 桑名  
 通割 ¥850  
 全走行距離  
 125km  
 青川林道 ゲート有り。  
 登山口まで30分歩く。

## 駐車場

ゲート前に5~6台駐車可能。  
 トイレ なし  
 温泉  
 永楽の湯 ¥700  
 TEL0594-32-2526  
 桑名IC近辺

## 日誌:

二日前の寒波で鈴鹿の山並みも白く薄化粧している。アイゼンを持参していないので不安がよぎる。林道終点の登山口まで車で入れると思っていたら林道入り口でゲート。30分の林道歩きにリーダーが竜ヶ岳カットを告げる。登山口から河原へ降り渡渉を3回繰り返しながら広い河原歩きを楽しむ。夏はヒルの棲家となる手掘りのトンネルを抜けると銚子谷へ降り立つ。ここから本格的な山道となり一気に汗が噴出す。茨川から治田への街道であるが昔の人たちの苦勞が偲ばれる。治田峠からは雪道となり落ち葉に積もった湿った雪に足をとられながらも予定通り銚子岳に着く。銚子岳から雪が解けたガレたすべりやすい急斜面を100m下る。静ヶ岳への登りは北側となり一段と雪深く20~30cmと完全に雪山です。頂上でのんびり展望をたのしみ下山にかかる。

## 感想:

晩秋の山を楽しむつもりが思わぬ雪に一足早い冬山を楽しみました。河原での渡渉は雨上がりや雪解け時期には靴を濡らす覚悟が必要かと...思います。今回気温が高く緩んだ雪でアイゼンは必要ありませんでしたがこの時期の山の状況把握の難しさと備えあれば憂いなしの必要性を再認識させられました。いい山行だったと思います。